



福祉避難所開設訓練を受けました

福山市福祉総務課からの要請に基づき、福祉避難所の開設訓練を受けました。福祉避難所とは、高齢者福祉施設や障がい者支援施設などの中に開設される、福祉的な配慮がなされた避難所で、当法人も福山市と開設協定を締結しています。当日は、実際に開設準備を行い、改めて手順を確認することが出来ました。

冷蔵庫を寄贈いただきました

三菱SOCIO-ROOTS（ソシオ-ルーツ）基金様より、400ℓの家庭用冷蔵庫を寄贈いただきました。これまで使用していた冷蔵庫が壊れていたもので、大変助かりました。これにより、ご利用様様の冷蔵が必要なおやつなどを保管することができます。いただいた物品は大切に使用させていただきます。



春を迎えて

施設内の桜とご利用者様

編集後記

広報委員会の部屋

春は出会いのシーズンです。この時期、様々な企業の入社式をニュースで目にしますが、当法人においては近年、新卒の職員を受け入れておらず、入社式には縁遠い状況が継続しています。職員の平均年齢も高齢化し、若年層の確保は喫緊の課題となっています。本年度は、若年層の採用を重要課題の一つと位置づけ取り組んでまいりたいと思います。

共通漢字穴埋めクイズ

二字熟語を4つ作る漢字クイズです。



正解は次号に掲載します

前回の正解

- 1 風の顔の口元
- 2 獅子舞の渦巻きが一つだけ反対
- 3 羽子板の羽の形
- 4 おじいさんの横にあるおにぎりの数
- 5 独楽を回す左側の男の子の足元に花



新たな組織体制についてのご報告

今般の人口減少や福祉ニーズの変化、人材確保の難しさ、物価や建築費の高騰、さらにAIをはじめとする技術革新など、当施設を取り巻く環境は大きく変化しています。これらの課題を解決するためには、職員一丸となって取り組まなければなりません。

そのため、新年度より理事長と施設長の直下に法人本部を創設し、企画推進部、総務部、経理部、人材育成部の4部を置き、本部機能の強化を図ることとなりました。また、企画推進部の下に業務改善チームを置き、皆で知恵を絞っていきたくと考えています。引き続き、関係者の皆様のご指導ご鞭撻のほどお願い致します。

施設長 鈴木 光





ビンゴ大会

開始前からワクワクした雰囲気に入れ、数字が読み上げられるたびに「リーチ!」「ビンゴ!」とご利用者様同士で声を掛け合う姿もみられ、笑顔あふれる楽しいひとときとなりました。

節分行事

還暦を迎えるご利用者様の紹介の後、鬼に扮した職員が登場し、利用者様と一緒に「鬼は外! 福は内!」の掛け声とともに豆まきを楽しみました。皆様笑顔いっぱい元気よく豆を投げ、鬼を追い払っていました。



あざやか賞を受賞しました



ご利用者の山本千草様がリフレ・ラボの塗り絵コンクールにおいて「あざやか賞」を受賞しました

今月の行事食



オリーブ新着情報

カラオケ喫茶を開設しました!

ご利用者様の日中の憩いの場として、拡張食堂の一部を活用してカラオケ喫茶を開設しています。1日限定6名で、ご利用者様一人につき1曲のみの利用と制約がありますが、大変好評をいただいています。今は月曜日、水曜日、木曜日の14時から1時間程度のカラオケ利用のみですが、今後、ご利用者様の集いの場となるよう提供内容を充実してまいります。



お仕事紹介のコーナー



従業員の何人かは、ローズ東村の「介護助手」と同様の役割を担っていただいています。「介護助手」とは、正規の介護職員ではありませんが、入浴、排せつ、食事の介助や創作的活動の補助を行う職員です。この「介護助手」の業務を通じ、将来の介護職員としてのスキルを身に付けていきます。

お知らせコーナー

オリーブでは、働きたい方の職業体験を行っています。応募する前や介護の仕事に自信がなくて悩んでいる方は、是非ご相談ください!!



従業員の声

従業員Eさん
「4月から働き始めます。今は1日4時間の勤務時間ですが、将来的に1日6時間に勤務をのばしていきたいです。」

お問い合わせ

就労継続支援A型オリーブへの見学や体験をご希望される方は、下記にご連絡下さい!

TEL 084-936-0231
窓口 高原(管理者)